



よこはま まち ふうけい ひかり
横浜の町と、風景と、人を、光でシンクロさせる
ナイトアートプログラム

ナイト シンク ヨコハマ

期間

12月27日(金よう)まで

会場

しんこうちゅうおうひろば
新港中央広場のまわりの新港地区

ナイトシンクヨコハマ

けんさく
検索

今年をふりかえって



よこはましちょう
横浜市長
はやし ふみこ
林 文子

2019年には日本の元号が平成から令和に変わりました。もう残りは1か月です。今年は横浜の港が開かれてから160年目の記念の年でした。大黒ふ頭と新港ふ頭に新しい客船ターミナルがオープンして、世界からもっと多くのクルーズ船をむかえられるようになりました。たくさんの船を歓迎してきたので、アジアの港では初めて、「ポート・オブ・ザ・イヤー」賞のファイナリストに選ばれました。この賞は、クルーズ業界ではいちばん影響力がある賞です。

また横浜では、日本中が感動したラグビーワールドカップ2019™日本大会、ガーデンネックレス横浜、横浜音祭り2019が行われました。日本はもちろん、世界中からお客様がきて、横浜の町はとてにぎやかでした。

今年の最後をかざるイベントは、横浜の夜を光でいろどる「ナイト シンク ヨコハマ」です。みなとみらい21新港地区を中心に、美しいイルミネーションと先端技術を使った映像、ダイナミックな光と音楽で、横浜らしい、素晴らしい感動をつたえます。ぜひ新しい横浜の魅力を楽しんでください。

来年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックが開かれます。これからも活気がある横浜をめざして、市民が安心してくらす町をつくっていきます。

どうぞお元気で良い新年をむかえてください。



よこはま まち ふうけい ひかり
横浜の町と、風景と、人を、光でシンクロさせるナイトアートプログラム

ナイト シンク ヨコハマ

【期間】12月27日(金よう)まで、毎日18:00～21:10
【会場】新港中央広場のまわりの新港地区
【費用】お金はかかりません



▲デジタルコンテンツイメージ(新港中央広場)



▲イルミネーションイメージ(新港中央広場)

期間中いつでも楽しめるプログラム

みなとみらい21地区新港中央広場のステージでは、横浜の歴史や地形をモチーフにした映像や芸術的な幾何学デザインなど、さまざまなデジタルコンテンツが見られます。中には、人の動きに反応する映像もあって、子どもも大人も楽しめます。

また、広場の草や木があるところでは、バラの形をしたフラワーイルミネーションや木のカラーライトアップもあります。

10分間の特別プログラム

期間中、18:00・19:00・20:00・21:00からおおよそ10分間、ダイナミックな光と音楽の特別な演出があります。新港中央広場とその近くの8つの施設でシンクロして、建物の壁のカラーライトアップやサーチライトが使われます。いくつもの建物にとりつけたライトをぜんぶいっしょにコントロールして、町全体でこれまでになかった新しいショーを行います。

また、この10分間には、「Web AR」技術が使われます。スマートフォンのカメラに映る実際の風景に、デジタル画像を重ねることができます。見に行く人は演出を選んで、いっしょに参加しましょう。



▲Web AR演出イメージ

町中で光がシンクロ

期間中には、神奈川県庁本庁舎、山下公園、横浜美術館でも光の特別演出が行われます。新港地区とシンクロして、横浜の夜を盛りあげます。

また、公式ホームページには、市内のイルミネーションなどの情報がのっています。ぜひ確認して、光につつまれる横浜の町を見に出かけてください。

ナイトシンクヨコハマ [検索](#)

【きくところ】実行委員会 TEL: 045-227-6062 FAX: 045-227-6061

台風19号でけがをした人、家などに被害があった人へ 災害援護資金貸付制度のおしらせ

【貸りられる最高額】150万円～350万円(貸付区分によって変わります)

【貸付区分】

- ①世帯主が1か月以上のけがをした世帯
- ②世帯の家がなくなったとき、家が全部こわれたとき、半部分が大きくこわれたとき、半分がこわれたとき
- ③家財(家具や道具、電気製品など)の3分の1以上に損害があった世帯

【借りるときの条件】

- ▶利率 保証人がいるとき: 利率なし、保証人がいないとき: 年1% (据置期間中(お金を返済しなくてもいい期間)は利率なしです)
- ▶償還期間(お金をすべて返す期間) 10年(そのうち据置期間は3年です)

【所得制限】世帯の人数によって、市町村民税で前の年の総所得金額などの合計が下の表の金額以下の場合にお金を借りることができます。

世帯人数(人)	1	2	3	4	5人以上	家がなくなってしまった世帯
所得額(万円)	220	430	620	730	世帯人数が1人 ふえるごとに730万円に 30万円を足した金額	世帯人数に 関係なく 1,270万円

【もうしこみのしめきり】2020年1月14日まで

【もうしこみ先】住んでいる区の区役所福祉保健課 ※まず電話して相談してください。
くわしいことはホームページを見てください。

横浜市 災害援護資金貸付制度 [検索](#)

【きくところ】住んでいる区の区役所福祉保健課または健康福祉局福祉保健課 TEL: 045-671-4044 FAX: 045-664-3622

IR(統合型リゾート)市民のための説明会

横浜市はIRをつくるために本格的な準備をすすめています。

1月にはつぎの4つの区で説明会を開いて、市の考え方などを説明します。

【説明】横浜市市長 林 文子

【費用】お金はかかりません

区	会場	日時
南区	みなみ公会堂	1月17日(金よう)
旭区	あさひ公会堂	1月20日(月よう)
保土ヶ谷区	保土ヶ谷公会堂	1月23日(木よう)
港南区	港南区民文化センター ターヒまわりの郷	1月28日(火よう)

※時間は全て19:00～20:30の予定です

もうしこみ方

- ①行きたい会場の名前②あなたの名前(フリガナ)
- ③ちゅうせん結果を知らせるための連絡先(Eメール、FAX、電話番号のどれか1つ)④住んでいる区(またはあなたの勤め先や学校がある区)を書いて、市のホームページのもうしこみフォームかFAXでもうしこんでください。

※手話通訳がほしい人、車いすを使う人は、そのことも書いてください。

【もうしこみ期間】

12月6日(金よう)～12月20日(金よう)

【もうしこみ先】

市ホームページのもうしこみフォーム
または電話 045-681-2695

横浜市 IR 18区説明会 [検索](#)



注意事項

- もうしこみは1人ずつ行ってください。1回のもうしこみで、2人以上の人がもうしこむことはできません。
- 市内に住んでいる人、市内に勤める人、市内の学校にかよっている人のための説明会です。もうしこみが多すぎる場合は、その区の人を優先します。
- もうしこみの結果は、全員に知らせます。
- 同じ人が2つ以上の会場にもうしこむことはできません。できるだけ多くの人に参加してもらうためです。
- 市のホームページのもうしこみフォームやFAXでもうしこむのがむずかしい人は、電話(045-663-7267)で相談してください。(受付: 月よう～金よう9:00～17:00。土よう・日よう・祝日・休日、12月28日～1月5日はお休みです。)

※1月に説明会をやる左の表の4つの区だけ、もうしこみができます。まだ説明会をやっていない8つの区は、来年の2月から3月にかけて順に説明会をやりまます。くわしいことは、説明会をやる月の前の月までに、「広報よこはま」と市のホームページでお知らせします。

横浜市 IR [検索](#)

【きくところ】都市整備局IR推進課 TEL: 045-671-4135 FAX: 045-550-3869

ねんまつねんし
年末年始のおしらせ

ごみと資源物を集める日

お休み 12月31日(火よう)～1月3日(金よう)
 ※くわしいことは、ごみを出す場所のポスターを見てください。
 ※年末年始もごみは朝8:00までに出してください。収集が終わった後には、
 ぜったいにごみを出さないでください。

燃やすごみ、燃えないごみ、スプレー缶、乾電池

ごみを集める日	ねんまつ 年末	ねんし 年始
月・金ように集めるところ	12月30日(月よう)まで	1月6日(月よう)から
火・土ように集めるところ	12月28日(土よう)まで	1月4日(土よう)から



プラスチック製容器包装、缶・びん・ペットボトル、小さな金属類

12月31日(火よう)から1月3日(金よう)はお休みで、そのほかはいつものとおりに集めます。

古紙(古い紙)・古布(古いぬのじ)などの資源集団回収

地域によってちがいます。集める場所のおしらせを見てください。または、集める業者にきいてください。



粗大ごみ(大きなごみ) もうしこみが必要

横浜市 粗大ごみ

検索



12月は もうしこみがとても多いので、取りにくるのが1月になることもあります。

インターネット受付
 ※12月30日(月よう)12:00～1月3日(金よう)にもうしこむと、返信(取りにくる日のおしらせなど)は、1月4日(土よう)より後になります。

電話でのもうしこみ
 月～土よう(祝日も受け付けます)8:30～17:00
 (12月31日(火よう)から1月3日(金よう)はお休みです)
TEL: 0570-200-530

携帯電話やIP電話などの定額制や無料通話などの通話料割引サービスを使っている人
TEL: 045-330-3953

エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機

家電リサイクル推進協議会(取りに来てもらうとき)
TEL: 0120-632-515 TEL: 0120-014-353

年末年始のお休みについては、前もってきいてください。
 そのほかのやり方については、ホームページでたしかめてください。

横浜市 家電製品 検索

パソコン パソコンのメーカーにきいてください。
 横浜市 パソコン 検索

【きくところ】住んでいる区の資源循環局の収集事務所か、資源循環局業務課
TEL: 045-671-3815 FAX: 045-662-1225

きゅうに病気になったとき、けがをしたとき

電話でいつでも1日24時間れんらくできます
TEL: #7119(携帯電話、PHS、プッシュ回線)
 または **TEL: 045-232-7119**(どんな電話からでも)

どこの病院に行けるか知りたい
 医療機関案内 (①をえらぶ)

今すぐに病院に行くほうがいいか、
 救急車をよんだほうがいいか知りたい
 救急電話相談 (②をえらぶ)

耳が不自由な人のための医療機関案内
FAX 045-242-3808

パソコン・スマートフォンからは
救急受診ガイド
 どのくらい緊急か、病院に行くほうがいいかわかります。
 消防署でパンフレットがもらえます。
 横浜市 救急受診ガイド 検索

夜間急病センター(夜でも診察してくれるところ)
時間: 毎日20:00～24:00

桜木町(中区桜木町1-1)	内 小 眼 耳	TEL:045-212-3535
北部(都筑区牛久保西1-23-4)	内 小	TEL:045-911-0088
南西部(泉区中田北1-9-8)	内 小	TEL:045-806-0921

診療科目 内 内科 小 小児科(子ども) 眼 眼科 耳 耳鼻咽喉科

※休みの日の昼間に病気になったら、住んでいる区の休日急患診療所(区の広報を見てください)にれんらくしてください。

休みの日や夜に歯がいたくなったら
歯科保健医療センター(中区相生町6-107)
TEL: 045-201-7737
【日よう・祝日・12月29日～1月4日】
 10:00～16:00(15:30まで受付)
【夜】毎日19:00～23:00(22:30まで受付)

【きゅうな病気やけがの記事についてきくところ】
医療局救急・災害医療担当 TEL: 045-671-2465
FAX: 045-664-3851

【休みの日や夜に歯がいたくなるときの記事についてきくところ】
医療局がん・疾病対策課 TEL: 045-671-2444
FAX: 045-664-3851

区役所・行政サービスコーナー

区役所
お休み: 12月28日(土よう)～1月5日(日よう)
 ※12月28日(9:00～12:00)は土よう日でも開いています。戸籍課、保険年金課、こども家庭支援課の一部業務(児童手当のもうしこみと受付、母子健康手帳の交付)の窓口が開きます。

行政サービスコーナー
閉庁期間: 12月29日(日よう)～1月3日(金よう)
 ※行政サービスコーナーは12月28日(土よう)、1月4日(土よう)、5日(日よう)は9:00～17:00まで業務をしています。

お休みのあいだでも、マイナンバーカード(個人番号カード)を使って、コンビニのマルチコピー機で、住民票の写しなどの証明書をうけとれるところがあります(6:30～23:00)。
 ※戸籍証明書と戸籍の附票の写しは取りあつかいません。

横浜市 コンビニ交付 検索